

平成 30 年度の事業報告書

平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 日本家庭教育再生機構

I 事業の成果

1999 年に立ち上げた「家庭教育再生機構」から始まった日本家庭教育再生機構は、今年の 2 月で活動年数 20 年目を迎えた。認定 NPO 法人取得の実現に向けて、この 1 年のボランティア活動を昨年より一層充実させると共に、演奏メンバーに教育者が多いことから、その経験を大いに活用しての子育て支援事業に取り組んだ。

日本家庭教育再生機構は 30 年度も今迄同様に、若い親子の健全なる育成に一貫して様々な事業に取り組んできた。過去において全国で 700 回以上にわたる私立幼稚園や各県教育委員会主催の講演活動は、子育て支援活動の一環として「すくすくメール」の拡大に大きな結果を出すことができた。「すくすくメール」とは、一回きりの講演では親の子育てを支援できないと考え、毎日欠かさない子育て支援を目指して講演を聴講した母親の携帯に毎朝 7 時に健全なる子育て法「すくすくメール」を無料で配信してきた。

また、大型商業施設では「子どもバイオリンコンサート」を実施することで多くの若い親子に出会うことができ、「すくすくメール」の会員を東海地方から関西地方にまで広く増やすことができた。他にも「親子で楽しむバイオリンコンサート」を開催し、大盛況の中ですくすくメールの拡大におおいに役立った。

こうした活動によってすくすくメールの会員数を安定させられると共に、子育ての悩みを無料で受けられる「すくすくねっと」の掲示板のアクセス数も毎日平均 200 回ほど維持することができた。

すくすくメールの募集だけではなく、観客の方々に向けて「子どもや若い親達への力強い支援の大切さ」を訴えることができ、大型商業施設でのバイオリンコンサートは大きな成果を出すことができた。

子育て放棄や虐待など、訳あって親と一緒に住めない児童養護施設の慰問は今後も継続して慰問すべき必要性を感じた。子供たちにバイオリン演奏を体験してもらおうと、こわばった表情が少しずつ笑顔になった。打ち解けてくれる子ども達の姿に職員の方が嬉しそうに写真を何枚も撮っていらっしゃるのが印象的で、館長から感動的な感謝のお手紙をいただき、子ども達の幸せな将来を願って真摯に取り組まれる姿勢に学び、今後も意欲的且つ継続的に取り組むべき活動だと考えている。

また、大型総合病院のロビーコンサートでは涙を流される方も多く、医師や職員さんからたいへん喜ばれた。子育て支援活動には直接関係しないが、今後も患者さんやそのご家族を励まし、できる限りロビーコンサートの開催も努めたいと考えている。

以上、30 年度で活動した貴重な経験を生かし、今後も一層子育て支援事業に積極的に取り組み、バイオリン演奏や講演活動を通じて子育ての悩みに丁寧に答え、母親達の不安を取り除いて健全なる子育て支援に寄与して行く。また、長年、当法人が一貫して訴えてきた「若い親と子への確かな支援」を、より社会へとより確実に訴え広げるため、認定 NPO 法人の取得に向けての確実な準備と努力を怠らない決意は不動である。そのためには、日々少しでも多く若い親と子に接して地道な子育て支援活動をより充実させ、社会的信頼を確かなものにしていく決意でいる。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

1) 演奏講演活動を実施

〈平成 30 年の主な演奏先〉

日付	演奏講演活動先名称	従事者	受益者	人数
1/2	ユニ株式会社 アピタ精華台	参加者 4 名(山崎欠)	子育て中の家族連れ等	約 120 名
1/17	社会福祉法人 不動園 宇治やすらぎの家	参加者 1 名(山崎)	施設入所の方々	約 40 名
1/23	豊川市民病院	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	入院中の方々	約 60 名
1/27	社会福祉法人 清光会 児童養護施設 晴光学院	参加者 5 名(長田・谷川・山崎・波多野・高田)	入所する子供たち	約 40 名
2/4	イトーヨーカドー なるばーく 鳴海店	参加者 5 名(以下、1/27 と同じメンバー)	子育て中の家族連れ等	約 150 名

2/20	トヨタ記念病院	参加者 2 名(波多野・谷川)	入院中の方々	約 10 名
2/23	丸栄株式会社	参加者 4 名(山崎欠)	子育て中の家族連れ等	約 100 名
3/1	有料老人ホーム OSS 株式会社 オレンジ	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	施設入所の方々	約 40 名
3/3	平和堂 フレンドタウン日野店	参加者 4 名(山崎欠)	子育て中の家族連れ等	約 120 名
3/28	京都きづ川病院・そんぼの家太秦天神川	参加者 2 名(高田・山崎)	入院中の方々	約 30 名
3/31	三好商業振興株式会社 アイモール三好	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 200 名
4/2	イオンリテール株式会社 イオン八事店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 150 名
4/4	SOMPO ケア株式会社 そんぼの家 S 西大路八条	参加者 2 名(高田・山崎)	施設入所の方々	約 30 名
4/10	株式会社ケア 21 プレザン たのしい家金山金山	参加者 2 名(長田・谷川),	参加者 2 名(長田・谷川), 観客約 30 名(1 ステージ)	約 30 名
4/20	医療法人 福友会 ハロリアあいち	参加者 2 名(長田・谷川)	施設入所の方々	約 50 名
5/2	イオンリテール株式会社 イオン上飯田店	参加者 4 名(山崎欠)	子育て中の家族連れ等	約 80 名
5/3	平和堂 アルプラザ鶴見	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 120 名
5/4	平和堂 アルプラザ醍醐	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 150 名
5/29	西尾市民病院	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	入院中の方々	約 40 名
6/5	名古屋市瑞穂児童館	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	瑞穂区在住の母子	約 120 名
6/13	医療法人 清水会 グリーンヒルズケア 相生	参加者 2 名(長田・谷川)	施設入所の方々	約 100 名
6/14	名古屋市緑児童館	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	緑区在住の母子	約 80 名
6/18	社会福祉法人 不動園 宇治やすらぎの家	参加者 1 名(山崎)	施設入所の方々	約 40 名
6/19	豊川市民病院	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	入院中の方々	約 50 名
7/1	ユニー株式会社 アピタ精華台店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 100 名
7/7	ユニー株式会社 アピタ稲沢店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 250 名
7/25	東名病院	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	入院中の方々	約 50 名
7/30	名古屋市上飯田児童館(ソーネ大曾根)	参加者 4 名	北区在住の母子	約 60 名
8/7	社会福祉法人 不動園 宇治やすらぎの家	参加者 1 名(山崎)	施設入所の方々	約 40 名
8/8	有料老人ホーム OSS 株式会社 オレンジ	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	施設入所の方々	参加者 3 名約 40 名
8/13	株式会社ケア 21 プレザン たのしい家金山	参加者 2 名(長田・谷川)	施設入所の方々	約 30 名
8/27	京都きづ川病院	参加者(高田・山崎)	入院中の方々	約 30 名
8/27	一宮市立中島保育園	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	園児とその親御さん	約 80 名
9/1	リハビリデーサービス みどり	参加者 5 名	通所の方々	約 50 名
9/1	介護付き有料老人ホームみどりの家参加者 5 名,観客約 50 名(1 ステージ)	参加者 5 名	施設入所の方々	約 50 名
9/2	イオンリテール株式会社 イオン上飯田店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 150 名
10/6	アル・プラザ平和堂 津幡店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 100 名
10/7	アル・プラザ平和堂 金沢店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 100 名
10/14	ユニー株式会社 ヴェルサウォーク西尾	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 200 名
11/3・4	アピタ精華台店	参加者 5 名	子育て中の家族連れ等	約 150 名
11/21	そんぼの家西大路八条	参加者 2 名(高田・山崎)	施設入所の方々	約 30 名
11/29	名古屋市守山児童館	参加者 3 名(長田・波多野・谷川)	守山区在住の母子	約 200 名
12/2	株式会社ケア 21 プレザン たのしい家金山	参加者 2 名(長田・谷川)	施設入所の方々	約 30 名
12/18	学校法人岡本学園 平和台幼稚園	参加者 5 名	幼稚園児と親御さんと 職員	約 200 名(講演含む)
12/26	そんぼの家 太秦天神川	参加者 2 名(高田・山崎)	施設入所の方々	約 30 名

- 2) ホームページ上の「すくすくメール」「すくすくねっと」で子育て支援。悩める人々に助言や情報を提供し、支援・協力をする。また、お料理レシピなども発信。

実施日時	随時
実施場所	当法人のホームページ上
従事者	当法人関係者
受益者	子育て中の母親等
人数	不特定多数
支出額内訳	ホームページ作成諸費用など

- 3) 演奏講演などで親の意識改革に関する助言又は支援・協力を皆様にお伝えしている。

実施日時	演奏講演日
実施場所	演奏講演の会場にて
従事者	当法人の関係者
受益者	子育て中の母親など
人数	不特定多数
支出額内訳	演奏者の交通費や食費など

- 4) 大型商業施設などで、日本の伝統文化を広める活動。着物やその歴史などを伝承する

実施日時	定期（月に一回）
実施場所	大型商業施設等
従事者	当法人の関係者
受益者	子育て中の家族連れ等
人数	不特定多数
支出額内訳	コピー代など

Ⅲ会議の開催に関する事項

1 総会

1) 通常総会

平成 31 年 3 月 16 日 名古屋市天白区高坂コミュニティーセンター
(名古屋市天白区高坂町 93 番地)

議題

- ア) 議長選任
- イ) 議事経過の議案別決議
- ウ) 平成 30 年度 事業報告の承認について
- エ) 平成 30 年度 決算の承認について
- オ) 平成 31 年度 事業計画の承認について
- カ) 平成 30 年度 寄附金の報告について
- キ) その他

2) 理事会

- ア) 平成 30 年 12 月 21 日 天白区池場事務局にて。今期の活動報告と検討をした。
- イ) 平成 31 年度の事業計画と予算案に対する再検討と打ち合わせをした。
 - 〈31 年度の慰問目標回数〉
 - ・児童養護施設での「子どもバイオリンコンサート」年間で 50 施設。
 - ・病院での「ロビーコンサート」年間で 24 病院。
 - ・子育て支援事業での「親子で楽しむバイオリンコンサート」年間 24 会場。
 - ・大型商業施設での「子どもバイオリンコンサート」定期に開催。
- ウ) ご寄附を頂いた方々にお礼のお手紙と活動報告を入れた郵便物の作成と発送を完了した。

※毎月、名古屋市天白区高坂コミュニティーセンター（名古屋市天白区高坂町 93 番地）にて、ミーティングを開催した。

第9期

財務諸表

自：平成30年 1月 1日
至：平成30年12月31日

〒468-0077

愛知県名古屋市天白区池場五丁目1503番地
ライオンズマンション池場202号

特定非営利活動法人 日本家庭教育再生機構
(法人番号:2180005006279)

理事長 長田 百合子

活動計算書

平成30年 1月 1日 から平成30年 12月 31日 まで

特定非営利活動法人 日本家庭教育再生機構

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取寄附金			
受取寄附金	3,453,200	3,453,200	
2. 事業収益			
演奏事業収益	8,634,239	8,634,239	
3. その他収益			
受取利息	6	6	
経常収益計			12,087,445
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	2,571,534		
給料手当	2,428,671		
福利厚生費	339,043		
人件費計	5,339,248		
(2) その他経費			
諸謝金	249,480		
旅費交通費	980,670		
車両費	14,527		
消耗品費	202,409		
広告宣伝費	49,700		
研修費	113,584		
交際費	19,675		
雑費	212,268		
その他経費計	1,842,313		
事業費計		7,181,561	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,028,466		
給料手当	971,329		
法定福利費	0		
福利厚生費	5,184		
人件費計	2,004,979		
(2) その他経費			
旅費交通費	15,840		
車両費	442,446		
通信運搬費	404,941		
消耗品費	171,871		
広告宣伝費	32,400		
地代家賃	120,000		
賃借料	840,000		
租税公課	6,400		
交際費	122,227		
研修費	1,000		
貸倒引当金繰入額	2,600		
雑費	34,526		
その他経費計	2,194,251		
管理費計		4,199,230	
経常費用計			11,380,791
当期経常増減額			706,654
III 特別費用			
1. 前期損益修正損	840,000		
経常外費用計		840,000	840,000
税引前当期正味財産増減額			△ 133,346
法人税、住民税及び事業税			68,500
当期正味財産増減額			△ 201,846
前期繰越正味財産額			766,430
次期繰越正味財産額			564,584

貸借対照表

平成30年 12月 31日 現在

特定非営利活動法人 日本家庭教育再生機構
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	937,857		
未収金	440,476		
貸倒引当金	△ 2,600		
流動資産合計		1,375,733	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	1		
有形固定資産計	1		
固定資産合計		1	
資産合計			1,375,734
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	620,800		
未払法人税等	68,500		
預り金	121,850		
流動負債合計		811,150	
負債合計			811,150
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,360,108	
当期正味財産増減額		△ 201,846	
正味財産合計			3,158,262
負債及び正味財産合計			3,969,412

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法
定率法

(2) 引当金の計上基準

・貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理によっています。

2. 事業費の内訳

勘定科目名	合計
役員報酬	2,571,534
給料手当	2,428,671
福利厚生費	5,339,248
人件費計	10,339,453
諸謝金	249,480
旅費交通費	980,670
車両費	14,527
消耗品費	202,409
広告宣伝費	49,700
交際費	113,584
研修費	19,675
雑費	212,268
その他経費計	1,842,313
事業費合計	12,181,766

当事業年度は、演奏事業のみで区分できる事業がなかったことから、一括して表示している。

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 車両運搬具	1,450,000	0	0	1,450,000	△ 1,449,999	1
合計	1,450,000	0	0	1,450,000	△ 1,449,999	1

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書) 受取寄附金	3,453,200	1,263,400	0
活動計算書計 (貸借対照表)	3,453,200	1,263,400	0
未払金	620,800	0	0
貸借対照表計	620,800	0	0

財 産 目 録

平成30年 12月 31日 現在

特定非営利活動法人 日本家庭教育再生機構
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金		937,857	
手元現金	613,860		
三菱UFJ銀行	90,271		
ゆうちょ銀行	233,726		
未収金		440,476	
演奏事業に係る未収入金	440,476		
貸倒引当金	△ 2,600		
流動資産合計		1,375,733	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
演奏事業移動車両	1		
有形固定資産計	1		
固定資産合計		1	
資産合計			1,375,734
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金		620,800	
未払給与	530,000		
その他業務に係るもの	90,800		
未払法人税等	68,500		
預り金			
源泉所得税	121,850		
流動負債合計		811,150	
負債合計			811,150
正味財産			564,584